実験ノート:3~5 年生(学習資料 「ごみとリサイクル」0406 版)

2022.8~



4ごみはたいせつなしげん

【ごみと資源ごみ】

- ●家庭から出るごみにはどのようなものがあるか。ごみについて知っていることを発 表しよう。
- ▶サポーターさんの説明を聞いて、□の中に書きましょう。

たいかの 令和2年度 慎内 の家庭から出されたごみの	の量は、1年間で70.8	万トン。これは、鴬鶯1 人が
舞音990g のごみを出していることに	なります。その中でも家庭か	らの燃えるごみは g です。
また、処理施設を建設するお金をのぞい	て、このごみを燃やしたり、	する 連めたりする 処理のために 使われた
お金は、一人あたり約	円になります。	

ょうけん 1 【家族4人が1日に出すごみを調べよう】

〇家族4人分の、燃えるごみの日に出されていた 2,676g(1人1日669g×4人分)のごみ を品質ごとにわける(分別)

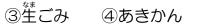
生ごみ $\mathring{\mathfrak{h}}950 \mathfrak{g}$ 、紙などのごみ $\mathring{\mathfrak{h}}750 \mathfrak{g}$ 、プラスチック・ペットボトルなどのごみ $\mathring{\mathfrak{h}}350 \mathfrak{g}$ 、 ^{くさき} 草木のごみ 約370g、ふくなどのごみ 110g、その他(缶など)のごみ 約5g

ごみの留首	生ごみ	紙ごみ	プラごみ	ペットごみ	草木ごみ	服などのごみ	その他のごみ
ごみの番号							

【ごみの名前】

①レジぶくろ





⑤まんが本 ⑥ペットボトル













⑦コーヒーのあきかん

8木のえだ

⑨ダンボール

⑪プラようき









○ごみをへらすキーワード

	3 R	1 リデュース: ごみを出さないようにする。						
		(むだなごみの量をできるだけ少なくすること)						
5 R		2 リユース :くりかえしてつかう。						
		(一度使ったものをごみにしないで、何度も使うこと)						
		3 リサイクル:もう一度、資源としてつかう。						
		(使い終わったものを、もう一度資源にもどして製品を作ること)						
		◎ リフューズ : 不要なものを受け取らない。						
		(ごみになるものは買たりもらったりしない)						
		◎ リスペクト : ものに対して敬意をあらわす。						
		(長く使える物を選んだりこわれたときは修理したりして使うこと)						

※3Rには、順番もあるよ! 順番は、1 リデュース、2 リユース、3 リサイクル

【ごみをもっと減らしたい!!】

品目ごとに分けた「家族4人が出す1日分のごみカード」を1品目ずつ、3Rのキーワードで減らせないか、調べてみましょう。

どの3Rかな?	<i>①リデュース</i>	②リュース	③リサイクル	の番号を口の中に入れよう。
				ばんごう

~	\$		番号
(1)	^{なま} 生ごみ約 950g	→食べのこさない	
2	紙などのごみ約750g	→ダンボール・本・古紙をしげんごみに出す →古本を売ったりあげたりする	
3	プラスチック・ペットボト	ルなどのごみ約 350g →レジ袋 をもらわない →プラようきのなかみのつめかえ 用を買う	
4	ふく 服などのごみ約 110g	→人に売ったりあげたりする	

※リフューズ、リスペクトでもへらせるかな

※みんなが真剣に取り組めば、ごみが減らせるかもしれない。

【今日からできることを書いてみよう】

•